

科目名	現代中国経済論		
担当教員	金澤 孝彰		
対象学年		クラス	E1
講義室		開講学期	前期
曜日・時限	金 1	単位区分	
授業形態	講義	単位数	2
準備事項			
備考	標準履修年次 3・4年次		
科目名（英語表記）	Contemporary China's Economy		
授業の概要・ねらい	現在の中国経済が抱える諸問題について、主に日本で活動している日中両国の経済学者が執筆した中国経済論テキストをベースに考察していく。		
授業計画	指定教科書を中心に進めていくが、毎回講義の冒頭ではこの一週間での時事的な中国経関連済情報を日経新聞等で紹介していく。		
	回	内容	
	1	概要説明（講義ガイダンス）	
	2	中国での市場経済化―歴史的視点から	
	3	農業経済の諸相	
	4	企業改革の課題	
	5	地域発展と産業集積	
	6	財政システムと中央-地方	
	7	金融システムの現状	
	8	貧困、失業、所得格差	
	9	社会保障と人口問題	
	10	エネルギー需給と政策	
	11	環境問題の多様化	
	12	対外経済関係の現状	
	13	香港・台湾の経済と中国大陆	
	14	「一帯一路」とAIIB	
	15	総論：中国は何処へ向かおうとしているのか	
到達目標	テキストの講読とその内容の議論を通じて、中国経済についてのより高度な専門的知見を身につけることを目指す。		
成績評価の方法	定期試験以外に、授業中の使用テキストの内容をめぐっての議論参加の度合いと不定期的なレポート課題も考慮する。		
教科書	梶谷懐・藤井大輔(編)『現代中国経済論〔第2版〕』 2018年発行 ミネルヴァ書房		
参考書・参考文献	梶谷懐『中国経済講義-統計の信頼性から成長のゆくえまで』2018年発行 (中公新書) 加藤弘之・梶谷懐(編)『二重の罣を超えて進む中国型資本主義―「曖昧な制度」の実証分析―』 2016年発行 ミネルヴァ書房		
履修上の注意・メッセージ	毎回出席すること		
履修する上で必要な事項	予習で毎週教科書の一章分を必ず目を通しておくこと。参考書のうち梶谷『中国経済講義』との併読が望ましい		
受講を推奨する関連科目	ワールドエコノミー、開発経済学、比較経済体制論		
授業時間外学修についての指示	教科書を繰り返し読んでおくこと 中国経済に関する新たな出来事を適宜、新聞やインターネット等で収集しておくこと		
その他連絡事項			
科目ナンバリング	E638001mJ		